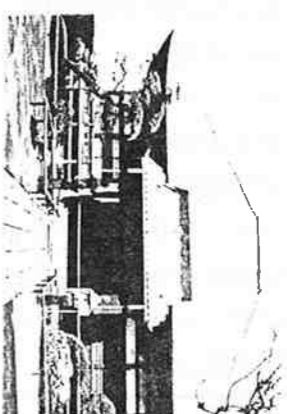
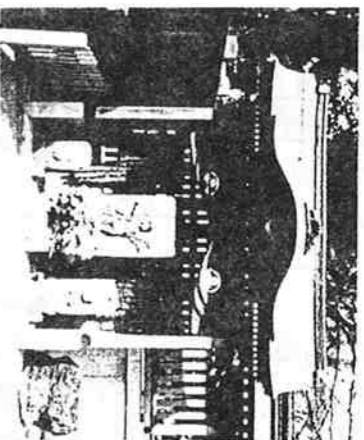


わがまち

まごめ

発行 わがまち大田馬込地区推進委員会
事務局 馬込特別出張所
大田区中馬込3-25-5
☎ (3774) 3301(代)



“ちようえん寺” ちようえん寺

海岳山
大乘院

新大田百景 その三

長遠寺は馬込のほぼ中央に位置する格式の高いお寺です。玉川八十八ヶ所の第七十二番、御府内八十八ヶ所の第八番として昭和の初期までお遍路の鈴の音が聞かれました。

長遠寺は、馬込の八幡様の隣りにあり、今は『ちようえん寺』と呼ばれています。古くからの土地の人は『ちようえん寺』といっています。ちようえん寺と呼ばれるようになったのは、門前を通るバスが停留所の名前をスピーカーで放送するようになったからだとされています。住職は、「どちらでもおすきな様に」とたいへんおねかに申されています。

長遠寺の本寺は京都醍醐三宝院で、明治の初めまでは、十一の神社を統括し、九つの寺を末寺とした格式の高いお寺です。言い伝えでは、弘安元年(九百年以上前)に創立された古いお寺で、江戸時代にはお坊さんの学校も設けられていました。さらに文化十三年(約二百年前)には本寺の京都三宝院から緋の衣ひのえ許可となり、又住職は、赤の網代の輿の使用が許されるほどの格式となりました。

本堂今は銅ぶきですが、幕末に建てられた時は茅ぶきで、宮の下や松原に自生していた茅を使ったそうです。寺には俗に「鎌作り観音」とよばれる十一面観音立像があります。もとは、上大崎六軒茶屋町の光雲寺にあったのが、明治八年に廃寺となり、本寺であった長遠寺に移されたものです。行基の作と伝えられ、東国特有の「あら彫り」とか「なた彫り」などといわれるもので、中世以前の古い仏像であることは確かなようです。

門前には、延宝五年(三百年以上前)の立派な庚申塔があります。背面は念仏供養ともなっており、一つの塔で二つの供養塔を兼ねた大変珍しいものです。側面に「おかめ、おつる、おまつ」など十七人の女性の名前もあり、馬込の女性の信心深さがうかがわれます。最近立派なお堂もでき、お花や千羽鶴などが供えられています。

昭和の初め頃までは、長遠寺の門前には年越しの市がたつて、正月用のしめ縄や、下駄、なべ、かまから農機具、羽子板などを買う人々にぎわったそうです。

昭和十二年頃の第二京浜国道の工事に際し、長遠寺の裏から縄文時代の貝塚や、当時の人々の住居跡も発掘されていますので、このあたりは大昔から住みやすい所だったに違いありません。

いろいろなご意見が
こざいまして……

◆ゴミ収集の後の話?

わがまちまごめ15号に「ゴミの収集がすんだ後、カラスなどが散らかしたゴミがそのままになっていくところがあります。誰かにまかせられるのではなく、ゴミを出す人皆で後片付けをし、きれいな馬込の町にしましょう」というマナーについての記事を載せました。

この記事に関して、「ゴミの処理は清掃事務所の仕事です。清掃事務所に電話をして、きれいにしたいだけばよいことですよ」というご意見がありました。

皆様は、どう思われますか?

◆放置自転車解消法?

自転車の放置には困ったものです。駅の近くになると、人が通りにくかろうがおかまじいし、自転車か沢山放置されています。それでいて区の有料駐輪場には空きがあります。

自宅の前に、毎日沢山の自転車を置かれて困り果てた人が、ふとユニークなアイデアを思いつかれたそうです。

自宅の扉に自立つよつよに「御自由にお使いください」の貼り紙を貼るのだそうです。

なるほど、その貼り紙の前にならば、自転車を置く人はいないでしよう。実際に実行するわけにはいかないでしょうが、このような話が出る程、みな困っているようです。

編集室では、皆様のご意見やご感想をお待ちしております。

まごめ 文芸



俳句

梅雨もまた良しと読書を楽しめり
伊藤 俊子

藤の雨思はぬ冷の辰の辰りけり
桜井ゆかり

蕤櫻の鬘り深まる並木道

歌子

園に来て花とどりや去り難し

宣江

新緑に埋もれて寺の豊のみ

漣子

短歌

そよ風はそれとしもなき海菜の

花さゆらけり昼の日射しに

川上一真

坂道は桜のトンネルゆつくりと

愛でつ歩む馬込路の春

伊藤寿美恵

狭まりし里芋の皇茂る葉に

雨のひそけし馬込の辺り

浜崎千恵子

川柳

課題「真実」 川柳遊芸会

○關魔さま真実さばきにちと疲れ

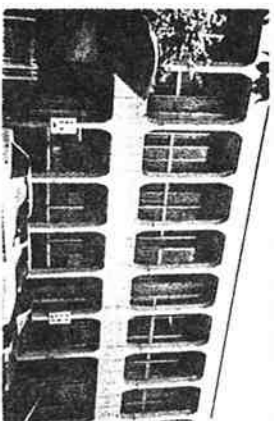
○真実は金で買えぬと悟り顔

○神の前真実重くのしかかる

○朝帰りほんとの事は話せない

○医者とても人の手揺れるカシ告知

まごめ文芸欄にご投稿ください。
俳句、短歌、詩など 何でも結構です。皆さんのご投稿によってこの欄を充実したものにしたいと思っております。よろしく!



郷土博物館の南側近く(南馬込四六一五)にある鉄筋地上二階、地下一階の建物が馬込区民センターです。昭和45年1月に開館、今年で25周年を迎えました。児童施設、授産施設が併設されていますが、センターの中心は、老人施設と体育室、集會室等の貸館です。皆さん進んで御利用ください。なお、年末年始のぞき、毎日開館しています。お問い合わせは。 ☎ 3 7 5 1 - 2 3 0 8



馬込区民センター



<p>◆第二集會室 主に会議・会合・研修等に使用される。(定員40名)午前・午後・夜間の単位で利用される。</p>	<p>◆授産施設 ここには、新蒲田福祉センター「馬込授産室」があります。約60畳程の広さの授産指導室では、15〜16名の青年たちが働いています。黙々とプラスチックの箱の組み立てや、おもちゃの袋詰め等を行っているのです。区内在住の人で、一般企業への就職が困難な人たちに、働く場所を提供しています。担当の先生は、「本当にまじめに作業に取り組んでくれるので、感謝しています」と話してくれました。</p>
<p>◆老人施設(静養室24畳) 老人施設の広間や静養室は、夜間に限り一般貸館となり、町会の方々も使われているそうです。</p> <p>◆老人施設(広間42畳) 一階はお年寄りの皆さんの安全を考え、段差のない作りです。広間には舞台もあり、踊りやカラオケ等が盛んに行われ、楽しまれているそうです。囲碁・将棋、オセロ、テレビ、新聞雑誌もあって、一日ゆっくりと過ごせるようになっていています。</p> <p>◆事務室 そうです。は利用者が多く70名ぐらいみえる半の間人浴できます。お風呂の日(火、木、金曜)で一時半〜四時浴室等があり、お風呂は毎週三回提供しています。担当の先生は、「本当にまじめに作業に取り組んでくれるので、感謝しています」と話してくれました。</p>	<p>◆老人施設(静養室24畳) 老人施設の広間や静養室は、夜間に限り一般貸館となり、町会の方々も使われているそうです。</p>

<p>◆児童施設 「南馬込四丁目児童館」が地下二階にあり、区内に住んでいる幼児・児童が利用できるそうです。</p> <p>午前中は、子育て中のお母さん方が集まり、幼児のしつけや色々な情報交換などを通して、お互いの交流を深めています。</p> <p>午後は、学童保育も行っています。小学校一年生〜三年生の児童が、下校時から夕方午後五時までは、過ごす場所として、運営をしています。</p>	<p>◆体育室 天井が低く、運動種目が限られ、卓球、ダンス、剣道等に利用されます。</p> <p>◆体育室 体育室を使用するには月一回の抽選が行われています。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------



馬込情報

○第五回馬込文士村大桜まつり
恒例の大桜まつりが好天のもと盛大に開催されました。

明栄村からの特産品、各種模様の店や、民謡流し踊り、阿波踊り、馬込東中のストリートダンスと、満開の桜のもと、華やかに行われました。地元有志による文士の似顔絵と交通安全標語のフラカドも花を添えました。(四月八日)



○7月23日(日)梅田小。雨天中止。
5月14日(日)梅田小。雨天中止。

平成六年度大田区政功労者(馬込) 澤田 豊 民生委員 (10年以上) 後藤 治江 保護司 小田 茂 自治会、町会 佐藤 梅子 (会長、副会長) 宮森 孝紀 (10年以上) 小西 行男 区立学校医(員塚) 木村 幸子 青少年委員 飯澤 周二 体育指導委員 大谷 隆 前馬込中学校校長 小池 敏夫 前馬込第三小学校校長 粉川 秀次郎 前馬込東中学校校長 鈴木 敬子 前馬込小学校校長 月日 平成七年三月十五日(日) 場所 大田区民プラザ大ホール 右の方々が表彰されました。

○みんな いきいき スポーツ、チャンバラ 障害を持つ子どもたちと共に楽しむクイズ、馬込スポーツ、チャンバラクイズが始まりました。はじめは座り込んで、体育館に人も入るうとしなかつた子どもたちも、この頃ではやっとな大きな笑い声をあげながらチャンバラをするようになりました。

ハンデがあってもスポーツは可能です。馬込小体育館、月曜日、夜六時半からやっています。 どんどんご参加ください。 ○社会を明るくする運動 暗い話題の多い昨今です。そんな時に「社会を明るくする運動」が七月一日から一か月間、全国で行われます。

少年の非行防止や、不幸にも罪を犯してしまっただ人たちに暖かい更生の手を差し伸べる運動です。 皆さん、犯罪のない明るい社会を作るために力を出しましょう。

編集後記

テレビをつければオウムの話。地震、サリン事件……と暗い話の最中に何故か円高。利子は下がり、老後のための貯金はどうなることやら。やるせない思いです。 でも、気を取りなほして。今年の馬込文士村大桜祭り は上天気、桜満開で大成功。馬込の老 壮、若が桜の下で踊りました。馬込東中学の生徒も初参加。馬込はますます元気のようにです。